

評価項目一覧

評価項目	企画要求事項	評価区分	得点配分			評価基準		雛形頁番号	企画書頁番号
			基礎点	加点	計	基礎点	加点		
1 事業の目的、内容及び実施スケジュール									
1.1	事業目的	仕様書と合致しているか。	必須	5	—	5	仕様書と合致しているか。	—	1
1.2	事業内容	・機構の経営理念に反する恐れがないか。 ・仕様書に記載の事業内容が漏れなく提案されているか。	必須	5	—	5	・機構の経営理念に反する恐れがないか。 ・仕様書に記載の事業内容が漏れなく提案されているか。	—	2
		・シンポジウム集客告知及びYouTube配信告知の展開内容及びクリエイティブは効果的にメインターゲットであるビジネスパーソンに受け入れられるものとなっているか。	必須	5	30	35	・提案内容が実現可能なものとなっているか。 ・告知掲載紙はビジネスパーソンに読まれているか。 ・クリエイティブは分かりやすく、ビジネスパーソンに関心を引く内容か。	—	2
		・シンポジウムの採録記事の掲載紙の選択は多くの方へ情報を届けるにあたって、効果的な紙面選択になっているか。	必須	5	20	25	・提案内容が実現可能なものとなっているか。 ・採録記事掲載紙の選択は効果的であるか。	—	2
1.3	実施スケジュール	・実施スケジュールが明確に示されているか。 ・実施スケジュールに効率化の観点からの工夫があるか。 ・日数及び作業手順が明確に示されているか。	必須	5	20	25	・実施スケジュールが明確に示されているか。 ・日数及び作業手順が明確に示されているか。 ・実施スケジュールに効率化の観点からの工夫があるか。	—	3
2 事業の実施体制									
2.1	実施体制	・検討期間から実施、その後の採録記事掲載等にいたるまで、事業を安全かつ滞りなく完遂するための実施体制、役割分担が明確に示されているか。 ・実施体制、役割分担の妥当性が示されているか。 ・当機構からの要請等に柔軟に対応できる体制があると判断できるか。	必須	5	40	45	・事業を滞りなく完遂するための実施体制、役割分担が明確に示されているか。 ・実施体制、役割分担の妥当性が示されているか。 ・当機構からの要請等に柔軟に対応できる体制があると判断できるか。	—	4
2.2	知見・専門性、類似実績等	・組織及び業務実施予定者が、本事業を遂行するための知見や技術、専門性を有しているか。 ・組織及び業務実施予定者が、本事業の品質向上に資する知見や技術、専門性を有しているか。	必須	5	20	25	・組織及び業務実施予定者が、本事業を遂行するための知見や専門性を有しているか。 ・組織及び業務実施予定者が、本事業の品質向上に資する知見や専門性を有しているか。	—	5
		・本業務との類似実績またはその他の根拠情報により、本業務を完遂できる能力があることが示されているか。	任意	—	30	30	・本業務との類似実績またはその他の根拠情報により、本業務を完遂できる能力があることが示されているか。	—	5
2.3	経理処理能力等	・事業遂行のための適切な経営基盤・経理処理能力を有していると判断できるか	必須	5	—	5	・事業遂行のための適切な経営基盤・経理処理能力を有していると判断できるか	—	6
3 その他									
3.1	再委託先の事業概要	・再委託先(予定)の事業概要を記載	必須	—	—	—	—	—	7
			合計	40	160	200			